

高糖度で倒伏に強い! 中早生の極良質イエロー



タキ/ 瀬野 研究農場 晃好

日本のスイートコーン育種では消費

題が、取り組むべき課題としてクロー りやわらかくと、食味に重点を置いた 者の嗜好に応えるため、より甘く、よ 数年の試作の成果を、この度「ほしつ や倒伏リスクの増加などの栽培上の問 年の極端な気象現象による粒のしなび 現在の主要品種は、食味に関しては高 改良が進められてきました。そのため ぶコーン」として新発表いたします。 北海道を中心とした主要産地における れる品種の選抜を進めてまいりました。 た発芽力と頑丈な樹姿で栽培性にすぐ 従来よりも粒がしなびにくく、安定し ズアップされつつあります。 の悪さや初期生育の弱勢化、また、近 い評価を得ているものがほとんどです。 品質性をできる限り維持したうえで、 タキイ種苗ではこれまで培ってきた高 このような昨今の状況に対応すべく しかし、食味の高品質化が進む一方 種子の充実具合の低下による発芽

| 「ほしつぶコーン」栽培メモ | |
|------------------|---|
| 最適播種期 (中間地) | マルチ・露地栽培:4月中旬~5月中旬 トンネル栽培:3月中旬~4月中旬 |
| 耐病性 | すす紋病 |
| 最適土壌 | 肥沃な土壌が適する |
| 基本肥料の 目安(10a) | 元肥成分量 NPK:各20~25kg、 追肥 各4~5kg/1回当たり |
| 栽培管理の 温度目安 | ・発芽に必要な最低地温14℃ ・生育適温22~30℃ (35℃以上では高温障害の危険あり) |
| 播種基準 | 畝幅150cm、条数2条、株間30cm |

代交配

栽培ポイント

きを行ってください。 10 a 当たりの栽植株数は、 4

サミで株元から切り取り、 防ぐため1穴に3~4粒まきと します。本葉3~4枚の時にハ

2

では、 深さ3㎝前後で播種し、 上を確保のうえ播種を行います。 に張っておき、 トンネルとマル 最低地温14℃以 チを早め 欠株を

播種と間引き

. ぞれ20~25㎏を目安とします

リン酸・カリの成分量でそ

穂

地 温 $\overline{\mathcal{O}}$ 低い時期の早まき栽培

4 潅水

のころから生育速度が速くなる ぶコーン」は、 々に増やしていきます。「ほ 潅水量は株の生育に合わせ 1回目の追肥

間引

0) で で、 旬以降の露地栽培や、 00株を基準とします。 4300株植えとします。 栽培では草丈が高めになる いくぶん疎植の400 冷涼地 5 月

穫までは乾燥させないように注

と先端不稔につながるので、 穂開花期以降の乾燥は肥大不良

収

ようにしましょう。

で、

潅水量を多くします。

雌

るためには、

箱詰め

Ĺ

予冷後に出荷する 涼しい早朝に収

意しましょう。

無除けつ栽培

追肥

す。元肥は、

10 a 当たりのチッ

排水性のよい土づくりに努めま

などの有機質を多用し、

保水・

根張りをよくするために堆

■土づくりと元肥

追肥は、 効性肥料で施します。 分量で10a当たり4~5㎏を速 を強めていくことが大切です。 穫するには、 出穂期 先づまりのよい大きな穂を収 7の2回、 本葉6~8枚ごろと雄 出穂期までに草勢 それぞれ各成

保され増収が期待できるととも

倒伏の防止と作業労力の

分けつを残すことで葉面積が確

無除けつ栽培を基本とします

6 適期収穫

減にもつながります

けます。地域や作型により異な ごろが収穫時期になります。 トとなるので、 **ますが、** 品質のよさがセー 収穫後の品質を維持す 絹糸抽出後20 適期収穫を心掛 ~ 25 日

ルスポイン 生育初期の温度管理

春先が寒かったり、遅霜があ

ったりした年は、先端不稔が発 生する場合があります。これは、

雄穂・雌穂が分化する本葉4~

6枚時の極端なストレス(遅霜、 低温/高温、乾燥/過湿、日照

不足など)が原因といわれてい

ます。対策としては、無理な早

こまめなトンネルの換気、午後

からの潅水を控えるなどの耕種

まきを避け、保温資材の活用、

大きな粒は高糖度かつ、従来

的方法で対処します。 品種に比べしなびに強い。 スイートコーン特性比較 付 苞 穂実 収穫 草丈 粒列 穂先の 品 種 名 種類 熟期 粒色 穂重 横径 穂長 日数 (条) (m) 着粒 (cm) (cm)(g) ほしつぶコーン 中早生 16~18 イエロー 85 1.7 31 420 5.4 黄 \bigcirc キャンベラ86 イエロー 中早生 86 1.9 31 420 5.4 16~18 0 おひさまコーン88 イエロー 中生 2.0 31 420 5.4 16~20 0 88 16~20 カクテル84EX バイカラー 中早生 84 1.8 30 400 5.2 黄・白 \bigcirc

品種特性 🏅

「ほしつぶコーン」は良好な食味 と高い栽培性を併せもった品種で す。コクのある甘さをもつ大きな 深い粒は、現行品種にはない耐し なび性があります。また、耐倒伏 性にすぐれる頑丈な樹姿で、安心 して栽培に取り組めます。

▶倒伏に強く栽培容易

草丈は170cm程度で主視が太く、 草勢は強め。二次根の発達が旺盛 で根張りがよいため倒伏に強く、 栽培性は良好です。

♪粒がしなびにくく 店もちがよい

本種は甘みだけではなく、コー ン特有の風味とコクをもった食味 が特長です。粒皮は光沢があり、 やわらかく極良質でありながらも、 しなびにくく店もちにすぐれます。

●ボリュームのある穂

穂重は苞葉付きで420g程度。 穂形は砲弾型でボリュームがあり ます。穂先までよく着粒し、苞葉 は濃緑で見ばえがよくかぶりも良 好です。

●良好な初期生育

極良質系スイートコーンの中で も発芽ぞろいがよく、初期生育が 旺盛なため栽培が安定します。

♪適応幅の広い 85日型中早生種

熟期は適応幅の広い中早生。中 間地のマルチ栽培では、播種後約 85日で収穫できます。

適作型

♪マルチ栽培・露地栽培

暖地は4月上旬~5月上旬まき、 中間地は4月中旬~5月中旬まき、 冷涼地は5月上旬~6月上旬まき でのマルチ栽培・露地栽培に最適 です。そのほか、露地抑制栽培も 可能ですが、本種は中早生種なの で、販売を目的とする場合には「お ひさまコーン88」の方が適してい ます。

♪トンネル栽培

暖地の3月上旬~4月上旬まき、 中間地の3月中旬~4月中旬まき に適しますが、花芽分化期が極端 な低温に当たるような早まきは極 力避けるようにします。